

第 33 回国際医療の質学会 (ISQua) 学術総会ニュース No. 2



ISQua 学術総会概要

- 会期：2016年10月16日（日）～19日（水）
- 会場：東京国際フォーラム（東京都千代田区）
- メインテーマ：“Change and Sustainability in Healthcare Quality: the Future Challenges”
「未来への挑戦：良質な医療を求めて 更なる変革と持続可能性」
- 参加費：4日間1,370ユーロ（7月26日まで）
※7/27以降は1,500ユーロとなります。
※国内参加者割引は4日間で850ユーロです。

演題採否 決定

約65カ国から登録された一般演題1539題の採否結果が5月15日に登録者に通知されました。採択された演題の総数は約900題で、そのうち日本からの演題は約50題です。演題が採択された皆様にはご準備のほどよろしくお願い申し上げます。

早期申込割引 期限迫る

早期申込割引の期限7月26日（火）が迫ってきています。また、日本国内からの参加者に限定した国内参加者割引は参加登録順に100名までとなっており、こちらも6月10日現在約60名に達しています。参加をご検討中の方は、評価機構webサイト内のISQua2016特設ページに掲載している「参加登録の手引き（PDF）」をご覧ください、お早めにご登録くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆ISQua2016 特設ページ（日本語）◆

<http://jcqhc.or.jp/isqua.html>

◆ISQua2016 ページ（英語）◆

<http://www.isqua.org/Events/tokyo-2016>

プログラム決定

国際学術総会の会期中の全プログラムが公開されました（<http://www.isqua.org/Events/tokyo-2016/programme>）。基調講演6題のほか、以下の8つの分科会テーマに沿って、企画セッションおよび一般演題の発表が行われます。

1	Cost of Quality at the System Level
2	Improvement Science for Quality and Safety
3	External Evaluation Systems
4	Using Education to Support Quality Improvement
5	Person Centred Care
6	Health Information Technology
7	Care Across the Continuum
8	Quality Care in Developing Countries and for Vulnerable Populations

また、学術総会参加者相互の交流の場として以下のレセプション（懇親会）が開催されます。国内外からの参加者の方々と親しくお話できる絶好の機会です。みなさまのご参加をお待ちしています。

ウェルカム・レセプション (於東京国際フォーラム：無料)	10/16（日） 18時～
ネットワーキング・レセプション (於八芳園：1人30ユーロ)	10/17（月） 19時～
ポスター・レセプション (於東京国際フォーラム：無料)	10/18（火） 17時～

※ポスター発表はポスター・レセプション中に行われます。



ISQua2016 ニュース No. 2 (2016年7月1日発行)



公益財団法人日本医療機能評価機構

総務部国際課（電話：03-5217-2335）